July – August 2018

# Newsletter

## from ABC Japan Office

Association of Bridal Consultants, Japan Office

全米ブライダルコンサルタント協会 日本オフィス

Photo: The Mamones LLC

# 全米ブライダルコンサルタント協会限定！スペシャルなご案内です

25ans Wedding ヴァンサンカン ウエディング

## 美しく幸せな花嫁を手掛けるために

小原アジア統括によるコラムも好評連載中!
ABC協会推薦ブライダルマガジンは「25ansウエディング」だけ!

スペシャル特典

## 定期購読を申し込むと電子版もご利用いただけます

アプリ不要!
料金無料!

アイテムやブランドなどキーワード検索もできてお仕事にも役立ちます!

※電子版の閲覧方法は毎号配送される本誌に案内チラシを同梱しておりますので、そちらをご参照ください。

1年購読［4冊］ ~~6,480円~~（税込）

SPECIAL PRICE!

**3,500円**（税込）

約45% off!

定期購読のお申し込みは、お電話またはFAXで　ハースト婦人画報社読者サービスセンターへ

**電話　0120-765-077**（平日9:00～17:00）
キャンペーンコード「VW17Z01」とお申し出ください

**FAX　0120-350-177**（24時間）
この用紙に必要事項を明記のうえ、上記にお送りください

**定期購読お申込書**　※購読開始号はお申込み日により異なります。

お名前（フリガナ）

ご住所　（〒　　）

電話番号

E-mail

※お届け先が異なる場合は以下もご記入ください

お届け先のお名前（フリガナ）

お届け先のご住所　（〒　　）

お届け先の電話番号

●特にご要望がない場合はお申込みいただいた時点での次回発売号より1年間お届けします ●お申込み登録完了後、弊社よりお申込者様ご住所へ別途ご請求書を送付いたします。郵便局、コンビニエンスストアでのお振込、またはクレジットカードでのお支払いをお選びいただけます。●途中解約を承っておりません。予めご了承ください。
●ハースト婦人画報社の個人情報保護方針は右記をご覧ください。http://www.hearst.co.jp/privacypolicy

お問い合わせ先　ハースト婦人画報社 読者サービスセンター
☎0120-765-077（平日9:00～17:00）

▼FAX送信▼
お申し込みありがとうございます

【VW17Z01】

July - August 2018

# Newsletter

## TABLE of CONTENTS

### 海外・トレンド
*P03* Study in Color
*P05* COLOR TREND F/W 2018
*P06* Real Wedding from USA
*P09* Wedding Dress Trend 2018 vol. 1
*P11* 世界のウェディング現場をたずねて
*P13* 知っておくと便利なアプリ＆サイト

### 連載
*P07* よりハイレベルなウェディングプランナーになる ⑮
*P08* より上質なサービスのための「ブライダル法務」 ⑮

### セミナー情報
*P14* *新潟開催地区セミナー*

### Information & ABC協会員
*P15* ペガサスキャンドル受賞報告
*P15* BMCAコンファレンス開催報告
*P16* 新規協会員ご紹介
*P16* ABC協会日本オフィスよりご案内
*P17* チャージャープレート商品仕入れのご案内

# Study in

Photo by Laura Marie Duncan Photography

**プランナー：**Leah Weinberg (Color Pop Event)
**イベントデザイナー：**Michelle Edgemont
**撮影：**Laura Marie Duncan Photography
**開催日：**2017年8月12日
**会場：**Studio450
**カップル：**AlissaさんとFrancescoさん

## カラーパレット：虹色

**インスピレーション：**
新婦のAlissaさんは既に色をはっきり決めていて、最初の打ち合わせで「レインボー・ウェディング」を作りたいとわかっていました。Alissaさんは虹が大好きです。ただし7色ではなく(インディゴを除く)6色、かつ色の順は本物の虹と同じであるべきというこだわりがありました。それに沿って、会場の窓際に色のついたキャンドルホルダーを並べたり、テーブルに食卓マットを置いたりするとき、私たちはどの部分も正しい虹色の順番通り (ROYGBV) になっていることを確認しました。
虹色のカラーパレットを実現する際に難しかったのは、装飾を子どものパーティみたいにさせず、ハイレベルで洗練された様子に仕上げることでした。Michelle Edgemontさんが腕を振るい、素晴らしいセンターピースができました。その他の装飾細部でも幼さは感じさせず、楽しさと躍動感が表現されていました。使用した色に十分に活躍してもらう場所として、完全なホワイトボックスであるStudio450を超える会場はなかったと思います。

Photo by Laura Marie Duncan Photography

Photo by Laura Marie Duncan Photography

Photo by Laura Marie Duncan Photography

Photo by Laura Marie Duncan Photography

# Color

## 米国のReal Weddingからカラーを学ぶ

**プランナー：**Katherine Healy Brown（Clover Events）
**撮影：**Sarah Postma Photography
**開催日：**2016年10月29日
**会場：**Assumption Catholic ChurchとW City Center Hotel
**カップル：**PeggyさんとChrisさん

### カラーパレット：主役の色ははっきりと赤でした！

**インスピレーション：**
赤が大好きな新婦のPeggyさんは当初赤いウェディングドレスを望みました。後にもっと伝統的なデザインのドレスで気に入ったものが見つかったのですが、この大好きな色を当日、ドレス以外のあらゆる部分に組み入れようと決めました。彼女は中国系で、中国では赤は幸運と幸福のシンボルであることを考えると、もっともなことでした。新婦の大胆な靴のチョイスには参りました。ドレスの下からちらっとのぞく意外なポップカラーに個性が表現されています！フローリストのExquisite Designsは、ブーケとセンターピースに、赤系のシェードを多数、見事な手並みで織り込んでくれました。鮮やかなブーケはPeggyさんとブライズメイドのドレスでとても美しく映えました。センターピースは、W City Center Hotelの歴史的でクラシックなボールルームと好対照をなしていました。

Photo by Sarah Postma Photography

Photo by Sarah Postma Photography

Photo by Sarah Postma Photography

Photo by Sarah Postma Photography

# COLOR TREND F/W 2018

**気まぐれなジュエル・トーン**
ブラッシュ、ピーチなどの柔らかい色が人気になってからだいぶ経ちました。今年からは色が深まるのを目にするでしょう。よりリッチでドラマチックな色相が登場し、フラワーアレンジメントやテーブルリネンに反映されるでしょう。またカラフルな食器類、ガラス器、皿類も出てきます。特に、紫のシェードが最前線に来るでしょう。ご存知のとおり、パントン社は今年の色として「ウルトラ・バイオレット」を打ち出しました。その名前から、紫系（ワイン、ライラック、ラベンダー、モーヴなど）が自然に連想されます。例えば、パステルカラーの花に深いバイオレットのポップカラーという豪華なアレンジは注目を集めます。他にもカップルがこの色のハネを取り入れる方法があります。色のついたキャンドルをテーブルスケープに載せる、またはイベント空間全体にこのキャンドルを星のように点在させるのです。定番の白やアイボリーのキャンドルを使わず、装飾に予想外の要素を簡単に加える方法です。

Photo by Alixann Loosle Photography

**「森のような」外観**
去年の「Pantone Color of the Year」は「Greenery」だったので、私たちはフラワーアレンジメントにグリーナリー(青葉色)が大活躍するのを目にしました。2018年のウェディングではそれがさらに強まるでしょう。今年もフラワーアレンジメントに多くの青葉色が使われるでしょう。ただ今年は、緑を主役の色として使うウェディングが増えると予想しています。このカラートレンドは素朴な外観ではなく、もっと「森のような」雰囲気を好むカップルに好まれます。また、カップルたちの関心はバーラップ、メイソンジャー、撚り糸から離れ、招待状、テーブル番号、座席カード、チャージャー、表示板、椅子、テーブルに、もっと木目調のデザインが使われるようになるでしょう。また、グリーン＆フラワーウォールは流行から外れます。2018年は最ドラマチックで意表を突く方法で天井から青葉と花を吊り下げる手法が人気となるでしょう。

Photo by Erich McVey

**黒に代わりネイビーへ**
2018年、フォーマルウェディングが復活しているのは確かです。ただし、カップルはカラーパレットとして、フォーマルで定番の黒と白の代わりに、中間色のシェードとしてダークブルーを選んでいます。ミッドナイトブルーは今、フォーマルウェディングで人気の色です。とはいえ、今年、黒はまったく使われないというわけではありません。 2018年春のブライダルコレクションを見ると、Vera Wang、Marchesa、Reem Acraが鋭角な黒をアクセント使いしています。このトレンドはファッション誌からそのまま引用されています。ファッション業界では黒いアクセントはウェディングドレスに豪華さを与えるものとして評価されています。グレースブーケ、招待状、テーブルランナーに黒いリボンを付けてみましょう。カップルはアイテムを黒で揃えることもできます。黒い椅子、黒いチャージャーを選ぶと、金色のカトラリーやガラス器と最高に相性がよく、素晴らしい見た目になります。黒いテーブルクロスやナプキンを検討してみましょう。最終仕上げとして、カップルはサイネージ（掲示板）のディスプレイの素材にミラーガラスとシックな黒インクを選ぶことができます。クラシックな純白のウェディングに黒を組み入れると、モダンで効果的なスパイスが入り、確実にドラマチックな感じになります。

Photo by Luna de Mare Photography

**金色から銀色とクロームへ**
金色、ローズゴールド、真鍮色は数年間非常に人気が高く、需要が多かったのですが、それは今後も変わらないでしょう。とはいえ、カップルはシルバーとクロームも取り入れるようになっています。メタリックな色相ならどれでも、幻想的でシックな雰囲気をテーブルスケープに加えてくれます。

**半透明の素材**
今年のウェディングトレンドがモダンに向かっていることは確かですから、透明な素材がウェディング業界で勢いを増しているのも意外なことではありません。カップルはモダンで建築美を感じさせる、すっきりした半透明のデザインを選んでいます。今年はシースルーの設営や装飾、例えば、床から天井まで窓にしたり、ペルスペックス製の座席図を吊り下げたり、ガラス風な装飾でいっぱいのテーブルスケープなどが急増するでしょう。あるいは、プレキシガラスで招待状を作ったらすごく粋に見えます。それから、ちょっとテイストが異なるキーワードはマーキー・レターです － この新しいトレンドはネオンサインなのです！また、ネオンサインが注目の的になるでしょう。ネオンサインはウェディングの装飾にくだけたタッチを加えます。カップルはカスタムメイドのサインを作ることができます。サインには名字、お気に入りの句のほか、内輪の冗談、小粋な形を使うと面白さが増し、結婚式や披露宴の装飾を盛り上げます。2017年に流行ったラスティックな ローズゴールドやブラッシュに「さよなら」を告げ、2018年「ムーディシック」をはじめとしたカラーが流行するでしょう。

Photo by Bryce Covey

- Kate Patay (ネヴァダ州Reno、Patay Consulting)

# Real Wedding from USA

*海外の協会員が手がけたウェディングをご紹介いたします*

**担当プランナー**
**Wanda Bonner**
Blue Linden Weddings and Events

**開催日：2017年8月11日**
**場所：米国コロラド州**
**列席者数：200人**

**打ち合わせ期間：約6ヶ月**
**カラー：ネイビー、ブラッシュ、アイボリー、ピンク**
**テーマ：カントリーシック**

Photo by Dideo Films Photography

新婦のご家族とは数年来の友達なので、新婦とそのお母さんのドレスを写真撮りで使いました。KatieさんとGarrettさんのウェディング企画に選んでいただいたときは心が躍りました。すでに友達だと思っている人たちと、さらに多くの時間を共にできることになったからです。
お二人は音楽も乗馬も含めて「カントリー調」が大好きです。その思いを程よいトーンでウェディングに組み入れたいとお望みでした。今回の会場であるHighlands Ranch Mansionはその点完璧な会場でした。あちこちに農場風の小さな装飾が施され、大邸宅の品の良さを保ちながらプライベートなウェディングを実現できました。
会場を下見したことで、その日全体の構想を描き、構成要素の組み立てを始めることができました。お二人は2種類のリネンを選びました。ネイビー一色のと、ネイビーのトワルパターンが入ったアイボリーのリネンです。この組み合わせは引き立ちました。私はすべてのカップルに、ミスマッチなリネンを組み合わせてみてほしいと思っています。
１日コーディネートの契約だったので、準備時間は約半年ありました。でも典型的な作業開始時期よりも前からカップルと連絡を取っていました。ご家族と知り合いだったし、早いうちから契約をいただいていたからです。打ち合わせは5～10回。これには電話とメールによる会話も含みます。
設営にはおよそ約2時間、だいたい順調に行きました。最も複雑だったのは、フラワーガールのワゴンを引くポニーを連れてくるところでした。逆に、解体作業が一番大変でした。一家はたくさんの美しい装飾アイテムや残った食べ物を持ち帰らねばならず、その量は車数台分に及んだので、何往復もしなければなりませんでした。
今後はもっと多くの新婦たちに、型にはまらずに考えるように勧めようと思います。今回のウェディングは通常にはないアイテムや意外な詳細部分があったために素晴らしいものになりました。何か思いついてもそんなこと実現できないと思って捨ててしまう新婦がたくさんいます。私たちは挑戦が好きです！

Photo by Dideo Films Photography

Photo by Dideo Films Photography

Photo by Dideo Films Photography

Photo by Dideo Films Photography

連載

よりハイレベルな
ウェディングプランナーになる ⑮

# お客様の目線に立った プランナーとしての考え方 できていますか？

㈱スプリングフィールド
代表取締役　桃井文子氏

今回はウェディングの商売としての基本を考えてみたいと思います。お勤めの方、フリーのプランナーの方、経営者の方、それぞれの立場で色々な問題や課題を抱えていらっしゃることでしょう。ウェディングの業界で生き残るため、仕事や会社を存続させるためにどんな考え方をしていけば、これから選ばれる会社、プランナーになれるのかを考えていきたいと思います。
婚礼業界は少子化にともなうマーケットの縮小が確実な現状に中、お客様から選ばれる会社、選ばれない会社に分かれていきます。フリープランナーであれば選ばれる人、そうでない人に分かれます。皆さんも十分ご存じのようにウェディングは何度も買う商品ではありません。それだけに消費者にとってはわかりにくく判断しにくい商品になっています。
最近のウェディングの新規のお客様は事前の情報をかなり調べて来館される方が多いためプランナーより競合他社の情報を持っていらっしゃいます。また見積もりも最初の段階から最終的にかなり価格が上がっていくだろうと口コミなどを見てお話されてきます。ただ各社見積もりがわかりにくい仕組みになっているため、どこがどう他社と違うのか比較することができなかったり、自社の弱い商品はあえて紹介しないなどといったことも見受けられます。広告雑誌はどこの施設も同じような沢山の花を使い外国人が立っている写真が主流です。会場名を隠してしまえば、ほぼどこの会場も同じスタイルに見えてしまいます。その結果お客様が５件から１０件以上訪問して「疲れ切ってどこがいいのかわからなくなりました。」といったカップルに出会うことも珍しくありません。また最近検討ポイントは価格予算が一番上位にきており、つぎに会場の雰囲気、料理と続きます。
皆さんも経験あると思いますが競合他社が適当な見積りを出しているのに自分だけが正直に見積りをご丁寧に出してしまうと価格が高くなり成約できないといった経験も多くあることと思います。お客様にとって信頼できる会社、プランナーになっているかどうか？売る立場ではなく、目線を変えて買う立場でお客様の話を親身に自分のこととして真剣に聞くことができていますか？人間はテレパシーのように相手の心の内を不思議と感じ取ってしまいます。少人数婚、1.5次会、会費婚など世の中のニーズに応じた幅広い提案ができるようにスキルアップしていくことも大事になってきます。10年後には現在とはかなりスタイルの変わったウェディングが多種多様になることは間違いありません。
次に、今、話題になっているのは持ち込み料の問題です。新婦さんご自身の振袖や購入したドレスを会場で着用すると数万円の持ち込み料がかかります。私はこの持ち込み料は将来的には撤廃しなければならないと思います。お客様の目線にたったときにこれが納得できるお客様は実際には少ないのではないかと思うからです。また最近ではドレス、引き出物、持ち込み自由を強みにしている会社も増えてきました。しかし、式場側は利益を確実に確保するために原価率は確保しなくてはならない厳しい現実もあります。専属契約のテナント会社の手前もあるでしょう。婚礼業界の低価格競争の中で数十万円から百万円単位の値引きでお客様を獲得しています。その結果成約したものの利益を出すために、施行担当者が一生懸命になって単価アップをしなければならなくなります。フリーのプランナーであれば低いプロデュース料だけではもっと条件が厳しくなり利益が難しくなります。
それでは解決策は何かということですが、適正価格で満足度の高い商品を追求し、提供することが一番大事なことです。現状はお客様から喜ばれるための商品やサービスの見直しは二の次になってしまい、新規集客アップと成約率アップに躍起になっています。新規接客の時に、なぜこの価格設定になっているのかを明瞭明確に説明しているところは少ない為、お客様は総額と値引き額だけをみて申し込みをしてしまいます。「ここの会場はこれだけ引いてくれた。もう少しここより安くなりませんか」など値引き交渉が行われるわけです。
ウェディングの商品のアイテムは日常的な相場の数倍に設定されています。その価格でどれだけの価値を提供できるのか？技術、サービスも含めてきちんと説明ができることが必要です。また引き出物に関してはここ数十年、カタログギフトとお菓子の組み合わせが続いています。最近は後日宅配も増えてきています。そもそも引き出物は昔からの日本の婚礼の伝統的なものとして残っていますが、実際、皆さんが結婚式をするとしたらどんなものを選びますか？自分や家族に当てはめて考えてみるとよくわかると思います。自分自身が買う立場になったときに本当にその対価を支払って買いたいのか。また自分の家族が結婚式をするときに心から自信をもって勧めることができる商品、サービス内容になっているかどうかお客様の目線に立って考えたときに見えるものが沢山あるはずです。
今後、本当にお客様の信頼信用が得られるよう新郎新婦、ゲストともに満足してもらえるように婚礼業界は変革する必要があります。そこにいち早く気づいたところが生き残ります。提供する側が心から自信を持ってご提案できる商品やサービスをお客様目線で開発し、改善し、そして何より私たちプランナーがイキイキと笑顔でお客様に素敵なウェディングを提供できることがお客様とプランナー双方において何より幸せなことではないでしょうか？

**桃井 文子 氏（ももい　あやこ）**
㈱スプリングフィールド 代表取締役
ABC協会認定 プロフェッショナルブライダルコンサルタント

大手化粧品会社のビューティーアドバイザーとしてトップセールスを記録。その後、岡山石山花壇（現ザ・マグリット）に入社。婚礼部門を新規で立上げ、支配人、経営企画室長を経て、常務取締役, 現在は(株)マグリットの顧問をつとめる。現在、婚礼プロデュースの他、全国の会場のコンサルティングを担当しており、プランナーの教育、指導を行っている。
米国認定NLPマスタープロテクショナーを取得、心理学を使った接客や指導を行っていく手法でのコンサルティングを得意とする。ファッションスタイリストの資格を持ち、カラーを使って人のタイプに応じた接客方法の指導も行っている。2013年5月にNYのマンハッタンに支店、スプリングフィールドNEW YORKを立ち上げた。その他、ドレスの内製化ビジネスや海外ドレス輸入のサポートなども行っている。

連載

より上質なサービスのための
「ブライダル法務」⑮

# 「婚礼約款」の説明を抜本的に変える新サービス

ブライダル事業専門の総合法務サービスBRIGHT
代表　夏目哲宏氏

みなさん、いつもご愛読ありがとうございます。
日本初のブライダル事業専門の法律サービス『BRIGHT（ブライト）』の夏目です。

前回のコラムでは「婚礼約款」のしっかりとした説明こそがこの業界の評価を高め、トラブルの減少に資するものだと書きました。しかし「言うは易く行うは難し」の言葉通り、現場のプランナーが新郎新婦に対して常に正確で、かつ分かりやすく契約内容を説明できるとは限りません。

そこでBRIGHTでは、単なる「あるべき論」の発信に留まらず、具体的な商品を開発するに至りました。それが『ムービー婚礼約款』です。

私たちは、創設以来3千件を超える相談対応実績のノウハウをもち、この分野の「全国で唯一の専門集団」であると自負しています。『ムービー婚礼約款』とは、そんな私たちが監修する新郎新婦向けの「婚礼約款説明ムービー（映像）」であり、これをiPad等を用いて新郎新婦にお見せし、正確に、より分かりやすく「婚礼約款」のご説明を差し上げることを骨子とした新サービスです。

この『ムービー婚礼約款』を導入する会場側のメリットは3点。
① 新郎新婦の結婚式契約に対する理解を深め、
② 現場スタッフの負担を大幅に軽減し、
③ 「説明いたしました」「いや、説明されていません」という類の不幸なトラブルを激減させること
に集約されます。

もちろんムービーでの説明だけではご納得されず、細かなご質問をされる新郎新婦もいらっしゃるでしょう。そのためBRIGHTでは、『ムービー婚礼約款』ご導入施設において新郎新婦から婚礼約款についてのお問い合わせがあった場合に、担当者が直接BRIGHTの専門家に電話等で相談することができる仕組みもご用意しました。
また、将来的に関係法令が改正されたり、新たな重要事象が発生したりして、婚礼約款を修正しなければならなくなった場合には、ご契約がある限り、BRIGHTが無償でムービーの内容をメンテナンスするサービスもお付けしています。

ここまでは新サービスのコマーシャルになってしまいましたが、私はこの『ムービー婚礼約款』に絶対の自信を抱き、その効果を確信はしているものの、このコラムで最もお伝えしたいこととしては、これだけ世間からブライダル業界に対して厳しい目が向けられている中で、「今までのやり方だけでは通用しなくなっている面がある」ということをしっかり認識することの大切さ、です。
そしてその例のひとつが、婚礼約款をはじめとした「契約内容の説明のあり方」だと思っています。

ブライダル業界を取り巻く昨今の法律環境は、ますます複雑化し、混沌としてきておりますが、我が国に息づいてきた「結婚式」という唯一無二の文化を守り、発展させていかなければならないと、私は心から思っています。そのためには、単に「あるべき論」を本誌をはじめとした各種媒体で説いていくことも大切ですが、「具体的な策」を開発し、業界に問うてみることが必要な段階にあると考え、このたび『ムービー婚礼約款』という新サービスを提案するに至りました。

「今までの常識」に安住しない勇気と行動力が、今私たちの業界には求められています。ABC協会の会員様で『ムービー婚礼約款』の動画サンプルをご覧になりたい方は、info@bright-law.co.jp までご連絡ください。また、会員様からのお申込みであれば導入費用（35万円～）から5万円サービスいたしますので、こちらも上記メールアドレスまでお問い合わせください。

**【株式会社ブライト主催セミナー情報】　◆広島ブライダル法務セミナー2018◆**
日時：2018年９月４日（火）13:30～17:00（予定）
場所：合人社ウェンディひとまちプラザ（広島市中区袋町6番36号）
講師：BRIGHT代表　夏目哲宏
会費：3,500円（税込）
**詳しくは公式HPをご覧ください。　http://www.bright-law.co.jp**

**夏目 哲宏 氏**　**（なつめ てつひろ）**
株式会社ブライト 行政書士事務所ブライト 日本初のブライダル事業専門の総合法務サービスBRIGHT 代表

1979年5月2日、愛知県生まれ。2004年3月北海道大学大学院法学研究科修了後、㈱リクルートコスモス（現：㈱コスモスイニシア）に就職し、不動産の営業職を経験した後、07年からは法務業務を担当。07年10月に品川のストリングスホテルにて挙行した自身の結婚式を契機に、結婚式に魅了され、09年10月に㈱ノバレーゼに転職し、ブライダル業界に足を踏み入れる。同社では一貫して法律関係の業務を担当する中で、ブライダルを取り巻く法環境の急激な変化と、ブライダルに特化した法律情報の少なさに危機感を覚え、自ら行政書士の資格を取得の上、15年2月に「日本初のブライダル事業専門の総合法務サービスBRIGHT（ブライト）」を運営する株式会社ブライトを設立。以降、ブライダル事業に精通した弁護士、司法書士、社労士、税理士等とチームを組み、全国のブライダル事業者向けに法律サービスを提供している。

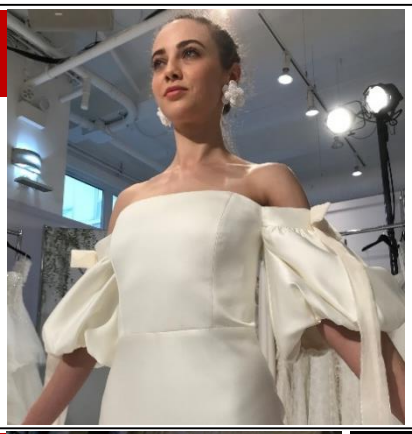
# Wedding Dress Trend 2018 vol. 1

## By アジア統括代表・小原義之

今年も4月にミラノでウェディングドレスの展示会が開催されました。10月のNY Bridal Weekと並んで世界2大ウェディングドレス展示会であり、世界中の花嫁に愛されるトップブランドが続々とウェディングドレスの新作を同展示会に合わせて発表しました。世界中の花嫁に愛されるトップブランドの新作から今年のウェディングドレスのトレンドを、実際に訪問して見た当協会アジア統括代表の小原が、2回に渡りお届けいたします。

### TREND 1

個性的な
スリーブ



### TREND 2

マント

### TREND 3

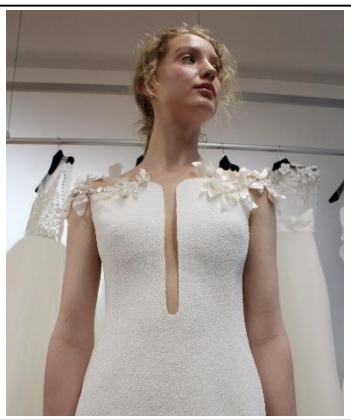
肩からの
シルエット

### TREND 4

ヴァトー
バック

## TREND 5

*深くあいた*
*胸元*



## TREND 6

*透け感*
*透明感演出*

## TREND 7

*コルセット*
*ボディ*

## TREND 8

***BOHO Chic***

## TREND 9

*ケープ/ボレロ*
*ジャケット*

# 世界のウェディング現場をたずねて

現在、東京都内にあるウェディング企業で働く野中未来さん。昨年世界13か国をめぐり、世界各国のウェディングを実際に自身の目で見て肌で感じる旅にでました。今回は、野中さんの旅行記をご紹介します。

はじめまして、野中未来と申します。私は昨年の1月から約半年間かけて13か国を周り、多くの国のウェディングを見てまいりました。私がこの旅に出た目的は２つあります。1つ目はウェディングに携わる者として、世界の素敵なドレス・フラワー・演出を勉強すること。そして２つ目は、各国が持っている伝統や文化、結婚式が持つ人と人を繋ぐパワーを体感することでした。今回は、その中で中南米の国のウェディングシーンをご紹介したいと思います。

まず最初に訪れたのはメキシコ第２の都市グアダラハラ。ここでは幻想的なナイトウェディングを見学させていただきました。路地から建物の中に一歩入った瞬間、そこには想像を越えたきらびやかな空間が広がっていました。キャンドルを主役にしたテーブルコーディネートはとても幻想的です。1階はダンスフロア、ゲストテーブルは1階・2階ともにあり、天井は吹き抜けになっています。屋上はウェルカムパーティを楽しむ空間となっていました。セーラームーンが大好きな新婦様。ケーキトッパーはセーラームーンとタキシード仮面！日本のアニメが遠い国でも人気だなんて嬉しいですね♪

次に訪れたのはメキシコの首都メキシコシティ。ここではホテルウェディングを見学させていただきました。ホワイト・グリーン・レッド・グレイをテーマカラーにした立体的なフラワーが素敵です。メキシコの結婚式は、食事の終わりがパーティの本当のスタート！まずは新郎新婦のファーストダンス、親御様とのラストダンスが行われます。その後ゲスト全員でのダンスタイム♪ここから夜が更けるまでみんな踊り続けま！途中、キャンディビュッフェとチーズビュッフェが登場！メキシコのレセプションは長時間なので、ゲストが途中でお腹が空いたときにつまめるものを用意するのだそうです。パーティの終わりを告げるのは、マリアッチと呼ばれるメキシコの伝統音楽を演奏する楽団。最後に新郎新婦とゲスト全員でもう一盛り上がりして無事終宴を迎えます。時刻は朝方4時。さすが太陽と情熱の国、メキシコです。

メキシコ最後の結婚式のご紹介は、皆さまご存知リゾート地カンクン！カリビアンブルーの海を目の前に眺められる、最高のロケーションです。日が暮れるのを待って、いよいよパーティのスタート！暗くなった海をバックに、幸せな2人を花火が照らし出します。心地よい海風と共にダンスタイムはいつまでも続きます…♪

次にご紹介するのはペルー。公園で行うガーデンウェディングを見学させていただきました。見晴らしの良い丘の上にパーティ会場を設営したそうです！ケーキはなんと木から吊り下げ式での設置！たくさんのお花に囲まれたケーキ台が華やかでとても素敵です。クリスタルのお皿と、ピンクをメインカラーにした可愛らしいナフキン。全部で3つの会場を見学させていただきましたが、ウェルカムグッズも個性豊かで見ていてとても楽しかったです。果物がふんだんに使われたフルーツウォーター。ゲストへのプチギフトは、可愛らしい小さいサボテンでした！植木鉢の飾りもペルーらしく明るいカラーで素敵です。ダンスタイムにはパフォーマーが登場！レクチャーを受けながらみんなでダンスを楽しんでいました。

続いてご紹介するのはボリビアのホテルウェディングです。花びらを敷き詰めたようなテーブルクロスが会場をさらに華やかに演出。会場内にはダンスフロアとバンド用ステージを設置、南米では生バンドを手配するのはゲストに喜ばれるおもてなしだそうです♪シンガーさんと一緒に小さなゲストもダンス！パーティの中盤には、日本でもおなじみブーケトスが行われました。このときの女性陣の盛り上がりはどの国も一緒なんですね♪

最後にご紹介するのは、ホテルに隣接するガーデンやゴルフ場の広大な敷地を全て貸し切った、この旅一番の豪華さを誇るアルゼンチンの結婚式です！挙式はガーデンにて。日差しが強い国なので、ガーデン用ウェルカムアイテムがしっかり用意されていました。夕暮れにさしかかり少しずつ涼しくなってきた頃挙式がスタートです。挙式後はパーティ会場に徒歩で移動します。湖にはフローティングキャンドルを浮かべ、暗くなるにつれさらに幻想的に。挙式とはガラッと雰囲気が変わってパーティは華やかに！元々あった建物ではなく、何もないガーデンに全て1から設営したというから驚きです！バンド演奏も加わり、盛り上がりは最高潮に！パーティの終宴には、なんとガーデンで打ち上げ花火の演出まで！それはまるで映画のワンシーンのように、誰もがうっとりする夢のような結婚式を見せていただきました。

最後に「世界の結婚式をこの目で見ること」それが私の夢でした。実際にその夢を叶えて日本に帰国する飛行機の中、沢山の想いの中でもズバ抜けて感じたことは「やっぱり結婚式って最高！」ということでした。肌の色も言葉も違う国でも、花嫁様の美しさ、親御様の寂しいけれど嬉しそうな表情、素敵なお料理に音楽、華やかな空間装飾、そしてその場に溢れる暖かく幸せな空気感は万国共通のものでした。そして、その最高の一日を創り上げるために尽力するスタッフの「最高にHAPPYな1日をつくる」という想いも万国共通で、日本という遠い国から来た初対面の私に、同じウェディングプランナーという仕事をしているというだけで、どの国のプランナーさんも優しく丁寧に自身の国の結婚式等について教えてくれました。この貴重な経験を活かし、これから結婚を迎える花嫁様が理想の結婚式を実現できるよう努めていきたいと思います。

完全保存版

ブライダル業界で働く方必見！

# 知っておくと便利なアプリ＆サイト

**昨年よりセミナーで紹介し好評をいただいた「知っておくと便利なアプリ＆サイト」の情報を、今回ニュースレターにてご紹介いたします。（アプリやサイトは定期的に更新されたり使用できなくなることもあります。現時点での情報としてとらえてください）**

**<オリジナルアイテム参考サイト>**
・ESTY：日本語対応サイトあり。世界最大のオーダーメイド販売サイト。
・Handmade at Amazon：ハンドメイド、DIY取り扱いサイト。日本版は無し。

**<花嫁やプランナーに人気サイト>**
・Style Me Pretty：米国で最も人気のサイト。花嫁ブログやリアルウェディング、プランナー紹介など。
・Bloglovin：様々なサイトに掲載されているブログの一括管理が可能なサイト。
・Wedding Wire：地域毎に展開するサイト。Inspirationコーナーではデザイン・商品紹介が豊富。
・Karen Tran Florals：大人気デザイナーのサイト。人気のカラーやテーマに分けデザインを紹介。
・Wedding Window：DIY、Inspiration、Real Wedding等全てブログ形式で各見出しを紹介。
・Junebug Weddings：Inspiration Boardではカラー・会場・挙式別にデザインを絞り込んで紹介。
・Revelry Event Desingers：様々なデザインのポートフォリオ、そこで使用されるアイテムも細かく紹介。
・Sketchbook：サイトからダウンロードするSketchbookボードでは素人でもデザイン創作が容易。
・Casa De Perrin：テーマカラー別のシルバー＆チャージャープレートのサンプルディスプレイを紹介。
・Ceci New York：米国大人気のペーパーアイテム専門デザイナーによる人気デザイン紹介。

**<インスピレーションを刺激するサイト>**
・ELLE DECOR：ホームデコレーションからインスピレーションを。
・luxeSource：アンティーク調・アクアリウム調・アート調など嗜好別にホームデコレーションが紹介。
・Veranda：ダイニング・キッチン・寝室・リビングなど部屋別の様々なデコが紹介。

**<自社（自身）の情報発信に人気のアプリ>**
・LIPPIX：フレームの種類が多く、写真の角を丸く加工、ボーダー幅変更、フレーム背景色編集も可。
・RePost／Regram：インスタグラムの他の人の投稿をシェアする機能。
・Picplaypost：ひとつのフレームに画像と動画を同時に収めることができ、各フィルター加工も可能。
・Ins Tracker：フォロワーの中で特に自身のアカウントを訪問してくれている人を見つけるアプリ。
・Hootsuite：FacebookやTwitter、Linkedlnなどに一括で投稿したり予約投稿が可能。
・followers：インスタ、TwitterやFacebookなどのSNSで新規や離れたフォロアーのチェックが可能。
・Snapspeed／Watermark：写真編集・加工が素早く可能。
・Pic Jointer & Sticker：異なる写真の合成が可能。
・Piction：好きな写真上に好みの書体でキャプションを書き込むことが可能。
・Hyperlapse：早送り動画を作成。6倍速、10倍速など早送りのレベルを簡単に調整し変換可能。
・Cinemagraph：動く写真とも言われるCinemagraph (シネマグラフ)のハイクオリティな作品が制作可能。

新潟開催

大好評につき新潟開催決定！

# 2018年地区セミナー

## 第１部　2018年最新版SNS事情 広告費を落とし集客力を上げるSNS活用術

**武藤 功樹 氏**

**(株) プラコレ　代表取締役 CEO**

2008年Ateamに入社しブライダルメディアの創設に参画。2013年グループ会社A.T.bridesの代表取締役社長に就任。退任後は大手婚礼事業者にて事業開発のコンサルを担う。メディア運営とコンサル経験を通し直面した結婚式の多様化に伴う情報の非対称性を解決すべく「プラコレWedding」の創設を決意、面白法人カヤックと共に2015年冒険法人プラコレを設立。座右の書は『ONE PIECE』。業界の"自由な未来"を実現するため仲間と共に大冒険中。

ここ数年ブライダル業界で注目の的となっているインスタグラムを始めとしたSNS。フォロワー数や人気ハッシュタグばかりに注目が集まりがちですが「フォロワーを増やすこと」が目的ではなく、集客力を上げることが目的です。ターゲット層でないフォロワーばかりでは意味がありません。またハッシュタグについても、件数の多いタグでも今の花嫁が使うアクティブなタグを知る必要があります。今どきの花嫁がどのような情報を知りたがっているのか、何を欲しがっているのか、それを十分に理解した上で、2018年どのようにSNSツールを使っていけばいいのか、最新のSNS事情をお伝えいたします。講演は、去年の当協会コンファレンスで大好評だったプラコレ武藤氏が、バージョンアップした内容でたっぷり90分に渡りお話いたします！

## 第２部　提案力UPに直結！ 2018年上半期欧米ウェディングトレンド

**小原 義之**

**全米ブライダルコンサルタント協会　アジア＆オセアニア統括代表**

銀行員から一転、ウェディング業界で創業し今年で26年目を迎える。人気欧米ブランドウェディングドレスや中国工場生産ドレスの輸入仲介を主業務とする専門商社を経営。2017年1月には中国・北京にて中国で初めてとなる欧米トップブランドドレスのショー・展示会をプロデュース。今年からは中国代表も兼務。欧米・中国のドレス関係者や業界要人、トップウェディングプランナーなど幅広く人脈を有する。

2018年度上半期の欧米ウェディングトレンドをご紹介！宗教離れが進み挙式も含めパーティー色の強いウェディングが人気傾向の結果、よりカスタマイズされたウェディングが増えています。一方、ドレスを含めたウェディング全般でファッション業界の影響を大きく受け始めており、このような背景での人気カラー、テーマ、花器オブジェ、料理などを一挙にご紹介。さらには去年のセミナーで満足度が高かった「ブライダル業界人が知って得する」スマートフォンアプリも新たなものが続々と登場。米国では毎年1月にウェディング・イベント関連業者が集結する巨大なフェアが行われますが、同イベントに参加して得てきた、ネットにも出ていない斬新なアイデアもご紹介いたします！

【 場　所 】 新潟県新潟市内（会場はお申込み受付後追ってご案内いたします）

【 時　間 】 9月5日（水）15:00～18:00

【 参加費 】 協会員：3,500円　法人会員社員：4,500円　一般5,500円（税込）

【 締　切 】 8月29日（申込み・着金ともに）

**お申込みは公式サイトよりお願いいたします　⇒　http://abc-japan.org/localseminar/**

・お申込み受付後、追ってメールまたはFAXにてご入金の案内をいたします。
・キャンセルポリシー：8月29日以降のキャンセルは返金不可。

# ペガサスキャンドルがニューヨークADC賞でメリット賞を受賞

当協会法人会員のペガサスキャンドル株式会社が製造・販売する「倉敷製蠟」シリーズの「CARDCANDLE」が、2018年5月に第97回ニューヨークADC賞でメリット賞を受賞しました。
ニューヨークADC賞（ニューヨークアートディレクターズクラブ）は、世界で最も歴史が長い、広告デザインの国際賞です。現在では97年目に入り、広告・デジタルメディア・グラフィック・出版デザイン・パッケージング・モーション・写真・イラストレーションなど、芸術と職人技を重視した賞を授与しています。
この度「CARD CANDLE」がプロダクトデザイン部門で「メリット（MERIT）」賞を受賞しました。第97回のプロダクトデザイン部門受賞作品は、全部で6作品です。
「倉敷製蠟」は、上質な倉敷製キャンドルブランドです。昭和9年創業のキャンドルメーカーであるペガサスキャンドル株式会社と、マスキングテープ「mt」やNHK大河ドラマ「龍馬伝」のデザインで知られるアートディレクター居山浩二氏とのコラボレーションから生まれました。
キャンドルのある生活を一人でも多くの人に楽しんでもらいたいという想いで、2015年から開発をスタート。80年あまりのキャンドル作りで培ってきた知識や技術と現代的なデザインを融合すべく、素材・加工・香料の検証を重ねました。
会社を代表するキャンドルになってほしいと願いを込めて、旧社名である「倉敷製蠟」と名付けました。2017年2月より、試験管型キャンドル・チョコレート型キャンドルなど5種のアイテムを販売しています。
「CARD CANDLE」は、幅18mm×高さ70mmそして厚みが3mmの薄い板状で、他に類を見ないキャンドルです。真鍮製のホルダーにキャンドルを立て火を灯すと、ほとんどロウが垂れることがなく、周囲のロウを溶かしながら燃焼します。香りは、現代の日本人の感覚にマッチし上質なリラックス時間を過ごせるよう、Fresh Floral・Fresh Green・Cassis Leavesの3種を新たに開発しました。
とてもシンプルな形状だからこそ、あかりの美しさとキャンドルの面白さが際立つデザインです。また、コンパクトなので持ち運びが容易。燃焼時間は約30分で、日常のちょっとした時間にリラックスすることができます。

# 全日本ブライダルMCアライアンス主催<br>第13回BMCAコンファレンス2018 開催報告

当協会上級ウェディングヴェンダーの恋塚太世葉さんが会長を務める全日本ブライダルMCアライアンス（BMCA）は、6月19日に、東京ビックサイトにて、第13回BMCAコンファレンス2018（東京総会）を開催しました。全国のメンバーが、ブライダル産業フェア見学と抱き合わせで参加できるよう、今年も、ブライダル産業フェア初日同日開催となりました。北は青森から南は沖縄まで、ブライダル司会者を中心に、プランナー、カメラマンなど総勢85名が参集しました。

今回は平成最後のBMCAコンファレンスという事もあり、来年の新年度に向けてのステップの勉強会となった。基調講演が２つ、BMCA恋塚会長の「ブライダル昭和回帰」、日本マナー・プロトコール協会認定講師の中山昭子さんによる「MCに必要なマナー・プロトコール」、また毎年恒例のパネルディスカッションではプランナー編、MC編と2パートに分けて進行されました。参集してディスカッションするからこそ、飛び交う披露宴の変り種事例やその対処法など有効な意見が交わされました。

夕刻からは近隣のレストランにて、50名での懇親会も行われるなど積極的な意見交換も行われました。

BMCAは全国司会者ネットワーク組織として2005年に発足、会員は北海道から沖縄まで現在740名が加入しています。運営理念は「①ブライダル司会者の品質向上」「②司会者同士のコミュニケーション推進」「③メンバーのビジネス支援」の3本柱とし、全国レベルでブライダルの情報交換を行っています。

8月には、大阪に於いて、第8回のBMCA関西ミーティング（集合勉強会）も開催が予定されています。

**HP: http://bmca.jp**

# 新規･協会員のご紹介

**<アシスタント・ブライダルプランナー（ABP）>**

園田 夏子（福岡）　佐々木 眸（北海道）　柴田 牧子（東京）
星川 綾美（北海道）　井上 晴香（愛媛）　長畑　希（宮城）
松野 優希（東京）　古市　葵（広島）　佐藤　剣（東京）
青木 詠夢（神奈川）　寺澤 南季（神奈川）　五十嵐 彩（千葉）

**<アシスタント・ドレススタイリスト（ADS）>**

中村 桃子（愛知）　高野 志保（神奈川）　日當 綾乃（愛知）

**<プロフェッショナル・ブライダルコンサルタント（PBC）>**

露木 彩乃（静岡）　遠藤 明奈（大阪）　近藤　遥（広島）
藤本 ひとみ（福岡）　中村 星良（熊本）　赤井 千夏（岡山）
下山 由希子（千葉）　大辻 悠衣（長崎）　鹿毛 晴香（長崎）
竹内 康浩（神奈川）　向山 千絵（静岡）　橋本 弥生（京都）
奥本 早紀（京都）　本間 季帆（東京）　川上　愛（沖縄）

**<認定校>**

東京ビューティー＆ブライダル専門学校（東京）
広島ビューティーアート専門学校　（広島）

敬称略、2018年4月末現在

# 協会のロゴをご活用ください！

ABC協会の協会員として登録していただいている皆様にABC協会の会員の証として当協会のロゴを活用することができます！ご自身の名刺やフリーの方などはHPなど、保有している資格と共に掲載してみてはいかがでしょうか？個人の方はもちろん、法人会員や認定校も協会ロゴをHPやパンフレットに掲載することが可能です。ご自身や自社のプロモーションの一環として是非有効にご活用ください。なおロゴマークのデータはメール添付にてお送りいたしますので、ご希望の方は当協会日本オフィスまでメールにてお問合せください。

**Email：　office@abc-japan.org**

# インタビュー掲載者大募集！

ABC協会日本オフィスでは、2ヶ月に1回発行しているニュースレターにて当協会の会員様をご紹介するコーナー「Interview ABC Member」を設けています。同コーナーでは、協会員の方がどのようなきっかけでブライダル業界に入ったのか？どのような仕事をしているのか？今後どのようにしていきたいのか等、会員の方をご紹介いたしております。
掲載された方の中には、同ニュースレターをお客様へのセールスツールとして利用している方もいらっしゃいます。FacebookやInstagramなど、SNSへの掲載記事のUPもOK！インタビューコーナーへの掲載を希望される方は、当協会日本オフィスまでお気軽にご連絡ください。ブライダル関連業であれば業種は問いません。ご応募、お待ちしております。

ABC協会日本オフィスでは、会員の皆様が開催している講座・勉強会、またフローリストさん等の展示会のご案内など、会員の皆様へご案内したいイベントを無償でニュースレターにて掲載いたしております。その他、自社商品を紹介したいヴェンダーさんも募集しております。「地元で行うブライダル関係者を集めての交流会」「自社フラワースクール生徒様の作品展」など、ご案内したいイベントがございましたら、当協会日本オフィスまでご連絡ください。

＊なお掲載には事前に簡単な内容の査定をさせていただき、内容によっては掲載できかねる場合もございますのでご了承ください。

# チャージャープレート商品仕入れのご案内

米国で人気のオシャレなチャージャープレートが格安で仕入れていただけます！！

今、米国のウェディングやパーティ会場でもっとも人気のコンセプトは「Transparent（透明感）」を演出したデザイン。透けて下のものが見える状態のことです。トレーシングペーパーなどを使った招待状やメニュー、アクリルを使ったウェルカムボードやメニュー表や椅子・テーブル、ガラス素材を使った花器など、様々なシーンに透明感が表現されています。その影響はテーブル上にも見ることがき、透明なチャージャープレートも今年の人気のアイテムです。

このたび、人気のチャージャープレートを欧米に提供するサプライヤー工場より、直接仕入れのご仲介が可能となりました。1点当たりUS＄3.00からとお求めやすい価格となっています。（商品により価格は異なり、別途、送料・関税・仲介料などが発生します。）仕入れ単位は１デザイン120～200枚からとなります。（商品により異なります）。

お問合せいただきましたら、商品カタログをご案内のうえ、ご希望商品のお見積りもご案内いたします。当協会が仲介しますのでご安心してご仕入れいただけます。

このページに掲載されているチャージャープレートの写真は、取り扱い商品の一部です。様々なデザイン、素材、カラーのチャージャープレートを取り扱っていますので、気になる方はお気軽にカタログをご請求ください。

<問い合わせ>
全米ブライダルコンサルタント協会　　Email：office@abc-japan.org

# 輝く肌で
# 大切な日を迎えたい

～粧すから、魅せる肌へ～

## aphrodiana CLINICLINE
ハイエンド炭酸美容スキンケア

●1回20分でハリと明るさを実感
●CO2ガスの働きでふっくら・なめらか
●ホームエステ感覚でお悩みに最短距離でアプローチ

新たなビジネスの分野として同商品お取り扱い希望の方は、
以下までメールにて、お気軽にお問い合わせください。

【商品の取り扱い・お問い合わせ】
サロン・ド・シエル
〒990-2483 山形市上町5丁目6-7
tel.023-673-9752 / mail:ciel@lovering.jp（担当）本間 hp.090-3364-9908

Photo: The Mamones LLC

The Standard for Wedding Excellence


**July – August 2018**

# *Newsletter*

***From ABC Japan Office***

Publisher/Creative Director　小原義之
Editor　林一馬・白川容子



全米ブライダルコンサルタント協会
日本オフィス

〒103-0028
東京都中央区八重洲1-1-3壽ビル5階
TEL：03-6202-1450　FAX：03-5202-5810
Email：office@abc-japan.org
URL：http://www.abc-japan.org